

厚木基署発 0511 第 1 号
平成 30 年 5 月 11 日

事 業 者 殿

厚木労働基準監督署長



全国安全週間県央地区推進大会への参加のお願いについて

時下、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、当署の行政運営に御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年も 6 月を準備月間、7 月 1 日から 7 日までを本週間とする全国安全週間を迎えることとなりました。

近年の我が国の雇用状況をみますと、働く方の高齢化が増々進み、非正規で雇用される方が雇用者全体の約 4 割を占める状況となっています。

また、当署管内では、平成 27 年に開通した圏央道や第二東名高速道路の開通を控え、多くの物流拠点が建設され、「陸上貨物運送事業」に分類される事業場の著しい増加が見られます。あわせて、社会福祉施設や大型商業施設など第三次産業に属する事業場の増加と相まって、神奈川労働局管内でも一・二を争う労働災害多発地域となっています。

本年度を初年度とする第 13 次労働災害防止推進計画では、依然として死亡災害の危険の高い「製造業」や「建設業」、災害増加傾向にある「第三次産業」や「陸上貨物運送事業」、事故の態様として大きな割合を占める「転倒災害」や「腰痛」など、災害防止に向けた効果的・効率的な取り組みの推進のための重点を定めています。

本年度の全国安全週間県央地区推進大会では、上記推進計画の概要や労働災害発生状況からみた県央地区での重点的な取り組み施策などについて、説明・周知を図らせていただくこととしており、御参加いただいた皆様と問題点を共有し、多くの事業場で災害防止に向けた共通認識を持ち、社内で実施している安全対策の進め方や具体的な設備対策などの見直しの参考としていただける大会内容になっているものと考えております。

貴殿におかれましては、これらの趣旨に御理解・御協力を賜り別紙の開催通知を御確認の上、安全管理者や安全衛生推進者、職長等の安全スタッフの参加に御配慮いただき、本大会を契機に社内における安全活動や安全管理活動に一層の促進を図っていただきますようお願い申し上げます。

担当：厚木労働基準監督署 安全衛生課

電話 046-401-1641

事 業 主 殿

主 唱 厚 木 労 働 基 準 監 督 署
共 催 (公社) 神奈川労務安全衛生協会厚木支部
陸運労災防止協会神奈川県支部厚木分会
厚木管内ハイヤータクシー安全協力会
建設業労働災害防止協会神奈川支部厚木分会
賛 同 厚木市・大和市・海老名市・座間市
綾瀬市・愛川町・清川村

全国安全週間県央地区推進大会 開催について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。貴事業所におかれましては、日頃より安全衛生の向上にご尽力されていることと存じます。

「新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理

惜しまぬ努力で築くゼロ災」

をスローガンに、今年も展開されることになりました。

さて、今年も6月を準備月間、7月1日から7日を本週間として、全国安全週間が展開されます。全国安全週間は、本年度で91回を迎え、これまで事業場における安全活動の推進に大きな役割を果たしてまいりましたが、昨年度まで実施された第12次労働災害防止推進計画では、圏央道が開通する平成27年前後から、労働災害が減少する傾向になく、最終年である平成29年は、県央地区全体で973件の労働災害が発生し、基準年である平成24年よりも100件増加したほか、死亡災害も6件発生し、過去5年間で最も災害が多発した結果となりました。

本年度から開始した第13次労働災害防止推進計画では、厚木労働基準監督署から「死亡災害の撲滅を目指した対策の推進」として、製造業では新たなアプローチによる自動化生産設備等の「機能安全指針」の取り組みや建設現場等での墜落・転落災害防止に重点を置いた「ハーネス型安全帯の原則義務化」が情報として伝えられているところです。

また、災害増加が著しい陸上貨物運送業では、荷主等で生じている労働災害防止を重点とした陸運事業者と荷主等が連携した「安全な荷役作業環境の整備」が強く求められているほか、第3次産業のうち、災害が減少傾向にない小売業・社会福祉施設・飲食店等で行う労働災害防止活動の積極的な取り組みが求められているところです。

このような状況を踏まえ、本推進大会では厚木労働基準監督署の安全衛生課長赤前様から大会要領の趣旨説明に加え、全産業に関連した労働災害防止関係情報を提供し、今後の安全対策に係る取組内容、法令の問題点等を、御説明いただくこととしているほか、特別講演では「安全な荷役作業における好事例」や墜落災害の多い「脚立作業」の安全対策等について、企業実例をもとにお話しいただくこととなっております。本大会を契機として、これらの時代に向けた各事業場の自主的な安全管理活動の一層の促進を図っていただくため、業務ご多忙のこととは存じますが、事業所はじめ安全管理者・安全衛生推進者・物流責任者等のご担当の方々を多数出席させていただきますようお願い申し上げます。

記

1 日 時 平成30年6月7日（木） 13:00～16:20（開場 12:30）

2 会 場 厚木市文化会館 小ホール

3 第一部

①黙 禱

②開 会 の 辞 建設業労働災害防止協会神奈川支部厚木分会長

③主 催 者 挨拶 （公社）神奈川労務安全衛生協会 厚木支部長

④挨 拶 厚木労働基準監督署長

⑤来 賓 祝 辞 厚木市長

⑥実施要綱説明 厚木労働基準監督署 安全衛生課長

第二部

①独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 菅間 淳 氏
演題 「脚立作業の安全対策」（仮称）

②陸運貨物運送事業労働災害防止協会 安全管理士 大下 晃 氏
演題 「荷役作業における好事例」

③サンコー株式会社 東京支店 課長 阿部 寛 氏
演題 「安全な荷役災害防止システムの開発と安全帯の法改正の内容について」
～ 安全帯の危険体感 ～(仮称)

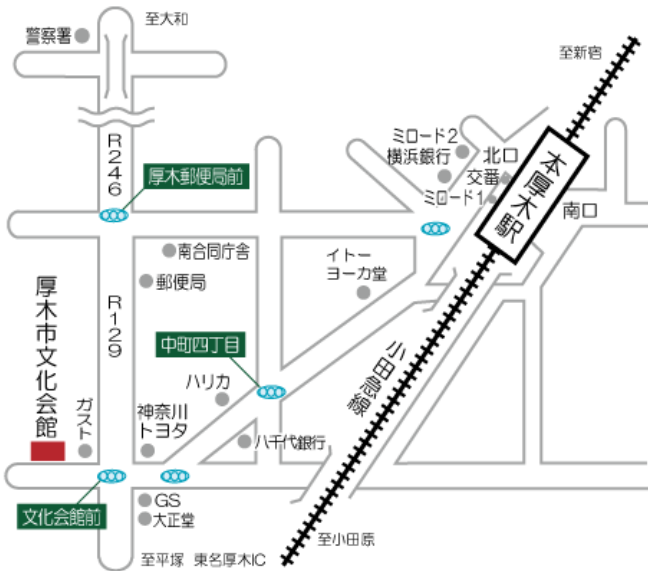
④大会宣言採択 陸運労災防止協会神奈川県支部厚木分会長

⑤閉会の辞 厚木管内ハイヤータクシー安全協力会長

以 上

.....
大会への参加は、軽装で！！（クールビズ）
.....

「平成30年度全国安全週間県央地区推進大会」参加申込書



申込・問合せ先
 (公社) 神奈川労務安全衛生協会 厚木支部
 厚木市旭町 2-2-26 レジデンステラ 101
FAX : 046-228-9541
 (TEL : 046-228-6660)
 E-mail : toi_12@roaneikyo.or.jp

←厚木市文化会館 案内図
 (厚木市恩名 1-9-20)
 小田急小田原線「本厚木駅」 徒歩 15 分
【駐車場】
 ※文化会館駐車場が満車となった場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
 なお、割引券などの発行は行っておりません。

☆申込み事業所

事業所名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
ご担当者名		所属部署名	

☆参加者 (参加費 2,000 円/一人)

受講者氏名	所属部署名	受講者氏名	所属部署名

支払方法他 (該当番号に○をして下さい)

1. 支部事務局へ事前に支払う (領収書発行します)
* 行事等で事務局不在の場合があります、事務局にお越しの際は大変恐縮ですがお電話にて確認をお願いします。
2. 当日会場で支払う (領収書発行します) つり銭の無いようお願いします。
3. 銀行振込 (振込手数料は貴社でご負担願います) 5月31日 (木)迄
振込先 : ①横浜銀行厚木支店 (普) 239990
②スルガ銀行厚木支店 (普) 358494
4. 請求書が必要 (ご担当者様宛に郵送します)
5. 銀行振込で領収書が必要 (入金確認後、ご担当者様宛に郵送します)
6. 支払期限に間に合わない場合 ____月 ____日 支払 (振込) 予定 (支払予定日を記入してください)

注) 準備の都合上、5月31日 (木) 以降のキャンセルは、全額を申し受けます。

※ 本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、当支部が責任を持って管理いたします。